

PCでデジタル家電並みの高速起動、高画質化を実現したTV機能の開発

NECパーソナルプロダクツでは、近年のPCがAV機能の拡大、大画面化、ディスプレイ一体型を進めている中、いっそうのAV機能の強化と使い勝手向上を追求しています。

その一例として、2006年1月より販売している32型ワイド液晶を搭載した一体型PC「VALUESTAR W」(写真)では、電源ONの後約2秒でTV映像が視聴でき、デジタルハイビジョン映像を美しく高精細に、広い視野角で表示できるという特長があります。なお、他社と比較して、特に高速起動、高画質面で優れているとして雑誌社、販売店より高い評価をいただいています。

本商品のTV機能の特長は以下のとおりです。

(1) 約2秒でTV映像が観られる「ぱっと観(み)テレビ」

NEC独自の制御ソフトを搭載したデジタル放送受信LSIを採用しました。このLSIの自律動作により、電源投入後、Windowsの起動を待つことなく約2秒でTV視聴を開始できます。ぱっと観テレビではチャンネル切り換えや音量操作などの基本的なTV視聴の操作ができます。

(2) TVとWindowsとのシームレスな連携

ぱっと観テレビを開始すると同時にバックグラウンドではWindowsが起動します。Windowsの起動が完了し、TVアプリケーションの準備ができると、TV機能はTVアプリケーションからの制御に切り換わり、録画やタイムシフトなどのすべての機能が使用できるようになります(図)。この切り換えは、今回新たに開発した制御方式とハードウェアとの連携によりシームレスに行われるため、映像や音声途切れることもありません。また、TV画面とPC画面の表示はいつでも切り換えができ、TV画面のウィンドウ表示(ながら視聴)にも対応しています。なお、従来のPCでTVの高速起動を実現していたインスタント機能では使用できる機能が限定されていましたが、本商品ではTVとWindowsとの連携を図ることで、より使い勝手が向上しています。

(3) 高画質スケーラとIPS液晶パネルの搭載

デジタルハイビジョン映像から液晶パネルの解像度への変換には、より高精細で美しい映像が表示できる高画質スケーラを搭載しています。コマ落ちの無いスムーズな表示も可能になりました。また、斜め方向から見たときに色やコントラストの変化の少ないIPS液晶パネルを採用することで広い視野角を実現しています。

当社では、今後もAV機能の強化や使い勝手の向上を図っていく一方、これらの機能を大画面のハイエンドモデルに限らず普及価格帯のモデルやノートPCにも拡充していく予定です。

*Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

問合せ先
NECパーソナルプロダクツ株式会社
PC事業本部 デジタルアプライアンス事業部
TEL: 03-6479-5824
URL: <http://www.necp.co.jp/>



写真 VALUESTAR W

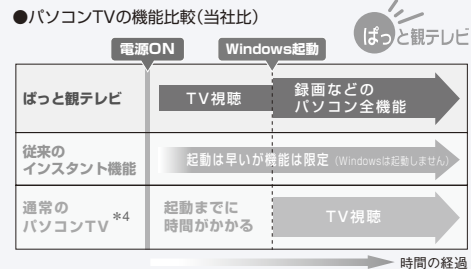


図 TVとWindowsとのシームレスな連携